

# ベトナム・フエ市での防災教育支援 2年目の取り組み

西条市では、当市独自の「12歳教育（防災教育）」をフエ市に紹介し、現地に合った形での防災教育プログラム開発を支援する、JIC A（国際協力機構）の草の根技術協力プロジェクトに参画しています。この事業には平成23年度からの3年計画で取り組んでいますが、その2年目の活動を振り返り、主な取り組みの内容や現地に浸透し定着しつつある成果などを紹介します。

## フエ市研修団が来西 24年7月2日～5日

トウアン副市長をはじめとする研修団7名が西条市を訪れました。滞在中、研修団の皆さんはフエ市の防災教育プログラムの開発について、西条市の先生方と活発な議論を交わしたり、小中学校の防災訓練を視察したりするなど、熱心に研修に取り組みました。

特に、西条西中学校で生徒が近くの幼稚園児と一緒に避難訓練する様子を見て、災害弱者と考えられがちな中学生も、時には自分より弱い立場の人々のために活躍できることを感じたようでした。



▲研修団の皆さんと西条市の先生方とのワークショップ

研修を終えられた皆さんは、「西条市の取り組みは素晴らしい。小中学校での防災訓練にも感心した。今回の研修を参考にして、フエ市でも良い防災教育プログラムを実現したい」との感想を述べていました。



▲飯岡小学校の児童引渡し訓練を視察する研修団の皆さん



▲近くの幼稚園児と一緒に避難する西条西中学校の避難訓練



## フエウォッチング

ベトナムの家庭の常備薬、一人につき一本は持っているといっても過言ではないほど、ベトナム人がこよなく愛する薬が「風油精（Dầu gio ヤウヨー）」。ベトナムで少し体調を悪くすると、どこからともなくこの薬が出てくる。ハッカのツンと鼻をつくような癖のある香りがする。ベトナム人いわく、どんな症状にでも効く万能薬だそうだ。頭痛なら頭や首に、風邪なら背中や胸に、腹痛ならへその周りに、鼻炎なら鼻の下に、この薬を数滴、手に取り患部に塗り込みマッサージをする。しばらくすると、症状が和らいでくるような気がするので、最近は私も手放せなくなっている。肩こりや虫刺され、車酔い等にも効くとされているので、ベトナム旅行中は、一本カバンに入れておきたい薬である。ちょっと変わったベトナム土産として購入しても、面白いかもしれない。



風油精（Dầu gio ヤウヨー）

フエ市防災教育支援事業コーディネーター 中村範子